



統計調査にご協力ください(2010年農林業センサス)



農林水産省・島根県・奥出雲町では、2月1日現在で「2010年世界農林業センサス」を実施します。

農林業センサスは、農林業の実態を明らかにし、国や都道府県、市区町村はもちろん各方面にわたり、広く利用できる総合的な統計資料を得るために5年ごとに実施される大切な調査です。

1月中旬から農林業を営んでいる皆様のごところに調査員が訪問し、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

アンテナでテレビをご視聴のみなさま

「仁多」「横田」デジタルテレビ放送局(中継局)が開局します



奥出雲町内、三所(城山)および大谷(大谷山)の各中継局から、これまでのテレビアナログ放送に加え、デジタル放送を年内に開始します。仁多・横田両中継局の開局により、現在、アンテナでテレビをご視聴のみなさまは、奥出雲町の一部の地域で地上デジタル放送の視聴が可能となります。

デジタル放送で、綺麗な映像、さらに高音質になった音声をお楽しみ下さい。また、これら映像・音声に加え、ニュースや天気予報など、身近な情報やご覧頂いている番組に関連した情報を表示するデータ放送、そして電子番組ガイドがご利用頂けるようになります。

同時にワンセグ放送も開始しますので、ワンセグに対応した携帯電話等の移動端末でも、テレビがご覧頂けるようになります。

地上アナログ放送は平成23年7月24日までに終了し、地上デジタル放送に完全に移行します。お早目の準備をお願いします。



【詳しいお問合せ先】

総務省 地デジコールセンター 0570-07-0101
 総務省 島根県テレビ受信者支援センター 0852 31 0165
 電機商業組合デジタル110番 0570-01-0186

〜口座振替のお知らせ〜
税金・使用料など公共料金の12月分の口座振替は12月25日(金)です。
 今回の振替は次の十三項目です。

- 固定資産税(第3期)
- 国民健康保険税(第9期)
- 後期高齢者医療保険料
- 簡易水道使用料
- 下水道使用料
- 保育所保育料
- 幼稚園保育料
- 幼稚園預かり保育料
- 町営住宅使用料
- 情報通信使用料
- 老人ホーム入所費用等徴収金
- 住宅駐車場使用料
- 訪問看護使用料

納税通知書等で金額をご確認いただき今一度通帳残高をお確かめいただけますようお願いいたします。

「しまね学生登録」
制度のお知らせ

学生のみならず、保護者のみなさん、「しまね学生登録」をご存知ですか！

登録された方には、県内企業の情報や採用計画、就職面接会の開催案内などの情報をタイムリーにお届けします。

登録、情報入手はすべて無料です。

登録方法・ホームページまたは登録用紙(ご連絡いただくとお送りします)
<http://www.teiju.or.jp/>

お問合せ先
 (財)ふるさと島根定住財団
 電話 0852 28 0690



所得税確定申告及び町県民税申告相談のお知らせ

申告準備はお早目に！

平成21年中の所得にかかる申告期間は『平成22年2月16日(火)から平成22年3月15日(月)まで』です。

例年どおり、仁多地域(カルチャープラザ仁多)横田地域(横田コミュニティセンター)の2か所に会場を分けて申告相談を行います。

日程などの詳細については、1月下旬配布の広報に併せて全戸配布いたします。

なお、国税庁のホームページ<http://www.nta.go.jp/>をご利用になれば、所得税の申告書をご自身で作成することができます。作成した申告書は郵送にて申告できますので大変便利です。是非ご利用ください。

また、電子申告(e-Tax)をされると所得税の税額控除(上限5,000円・1回のみ)を受けることができます。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

～農業所得の申告準備はお済ですか？～
 期限内に申告ができるように収入・経費の仕分けなど早目のご準備をお願いします。

【お問合せ先】

役場 税務課	大東税務署
有線:20-4256	電話:43-2360
電話:52-2671	



ジェネリック医薬品(後発医薬品)をご存知ですか？

問 ジェネリック医薬品って何？
 答 先発医薬品(新薬)の特許期間が切れたあと、他のメーカーがそれと同じ成分、安い価格で製造した医薬品です。

病院で処方される薬には先発医薬品(新薬)とジェネリック医薬品の2種類があります。

先発医薬品とは医薬品メーカーが最初に開発・発売した医薬品で特許期間中、そのメーカーは独占した製造・販売する権利を持ちます。

それに対し、ジェネリック医薬品は、先発医薬品の特許が切れたあと、他のメーカーによって同じ成分で製造・販売された医薬品のことで、先発医薬品と比べて価格が安いのが特長です。

問 ジェネリック医薬品に変えるメリットは？
 答 薬代の負担を抑えられます。

薬代の負担が減り、医療費を抑えることが可能です。薬代として3割以上、中には5割以上安くなる薬もあります。

問 ジェネリック医薬品はなぜ安い？
 答 先発医薬品と比べて、開発にかかる期間、費用が少なく済むため、価格を安くできます。

一つの新薬を開発するには15～20年かかり、費用は数百億円とされています。それに対してジェネリック医薬品は数千万円の開発費用で済みます。だから販売価格を安くできるのです。

問 ジェネリック医薬品って安全なの？
 答 ジェネリック医薬品と先発制医薬品の成分、効果は同じで国が認めた薬です。

ジェネリック医薬品の有効成分は、長い間実際に使われてきた先発医薬品と同じです。効き目や安全性については十分に検証されています。

問 ジェネリック医薬品に変えるにはどうしたらいいの？
 答 まずはかかりつけの病院や薬局に相談しましょう。

ジェネリック医薬品はどの医療機関でも扱われているわけではありません。まずはかかりつけの病院または薬局に相談してみてください。

その上で、受けた処方せんをチェックし、ジェネリック医薬品の変更可のサインがあるかどうかを確認しましょう。

処方せんにサインがない場合、先発医薬品からジェネリック医薬品に変更できます。

処方せんを薬局の窓口に出す際に「ジェネリック医薬品をお願いします。」と伝えてください。

詳しくは日本ジェネリック医薬品学会HPへ(外部サイト)「かんじゃさんの薬箱」(<http://www.generic.gr.jp/>)

お問合せ先 / 健康福祉課国係
 有線 31-5121 電話 54-2781